

国際連携システム更改に伴う業務改善について

平成24年10月

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社



1. 新規業務の追加

①輸出入者業務

新規業務の追加に合わせて、下表のとおり既存業務からの仕様変更を実施いたします。

項番	業務	機能追加内容(既存業務との比較)
1	IVA02	<ul style="list-style-type: none"> ①インボイス・パッキングリスト情報のe-mail送信機能の実装 ②品名の桁数増加(100桁→200桁) ③欄数の拡大(200欄→800欄) ④輸出入者電話番号、仕向人(仕出人)電話番号の桁数増加(11桁→12桁) ⑤輸出入者郵便番号の桁数削減(9桁→7桁) ⑥L/C銀行欄の新設 ⑦荷主リファレンスナンバー欄の新設 ⑧欄部入力画面を欄形式からグリッド形式に変更
2	SIR02	<ul style="list-style-type: none"> ①処理結果通知における電文形式をXML電文もしくはNACCS-EDI電文に選択可能にする機能の実装 ②NACCSから出力されるS/I情報と現行国際連携システムからe-mail送信されるS/I情報の帳票レイアウトの統一 ③e-mail送信されるS/I情報の項目追加
3	EIR02	<ul style="list-style-type: none"> ①処理結果通知における電文形式をXML電文もしくはNACCS-EDI電文に選択可能にする機能の実装 ②NACCSから出力されるS/I情報と現行国際連携システムからe-mail送信されるS/I情報の帳票レイアウトの統一 ③e-mail送信されるS/I情報の項目追加

業務の改善点概要



②通関業者業務

IVA02の欄数拡大に伴い、下表のとおり通関業者業務を新規追加いたします。

項番	業務	業務内容
1	IVB02	IVA02業務で200欄を超える登録がある場合に、登録されたインボイス・パッキングリスト情報に仕分に必要な情報を追加し、インボイス・パッキングリスト仕分情報を仮登録・訂正する。
2	IVB03	IVB02業務で登録されたインボイス・パッキングリスト仕分情報を元に申告価格の算出、及び税額計算処理等を行い、インボイス・パッキングリスト仕分情報を本登録する。

2. 既存業務の機能改善

下表の既存業務の機能を改善いたします。

項番	業務	機能追加内容(現行システムとの比較)
1	IIV	①「インボイス・パッキングリスト照会情報」及び「インボイス・パッキングリスト仕分照会情報」について、800欄まで拡大。 ②「インボイス・パッキングリスト照会情報」について、「品名／規格」欄を100桁(半角英数)から、200桁(半角英数)に変更
2	IVA01	①「インボイス・パッキングリスト情報登録(IVA)」業務、または、「インボイス・パッキングリスト情報登録(IVA02)」業務により登録したインボイス・パッキングリスト情報を訂正するため、システムに登録した情報を呼び出す。 ②「インボイス・パッキングリスト情報」について、800欄の呼び出しを可能とする。 ③「品名／規格」欄を100桁(半角英数)から、200桁(半角英数)に変更。
3	IVB01	①200欄以下の場合、IVB業務を呼び出す。 ②200欄を超える場合は、IVB02業務を呼び出す。 ③IVB02業務による仮登録完了後、IVB03業務を中断した場合を考慮し、直接IVB03業務をIVB01業務で呼び出せるよう、「処理種別」を項目追加する。
4	IVB	欄数を100欄から200欄へ拡大し、200欄までのインボイス・パッキングリストの仕分けを可能とする。
5	SIR11	「船積指図書(S/I)情報登録(SIR)」業務、または、「船積指図書(S/I)情報登録(SIR02)」業務により登録したS/I情報を訂正するため、システムに登録した情報を呼び出す。
6	ISI	SIR02業務で登録した情報を照会できるように変更。

なお、既存業務のうちIVA、SIR、EIRIにつきましては、平成25年9月末に廃止する予定です。

ebMS処理方式について

新規業務を含む一部業務につきましては、NACCSにおけるebMS処理方式が利用できます。

ebMS処理方式はインタラクティブ処理方式であり、NACCSからの送信情報をリアルタイムで受信できます。

また、各自社システムとNACCSとの間をインターネット回線で接続することができます。

